

第4章 みどりあふれる持続可能なエコタウン

エネルギーや資源を多量に消費する浪費型の生活を見直し、人と自然がともに生きる、みどりあふれる持続可能なまちをめざします。

◆施策体系

1 低炭素社会
1 地球温暖化緩和策の推進
2 エネルギー使用に伴う環境負荷の低減
3 気候変動の影響への適応
2 みどり・生物
1 生物多様性への理解の推進
2 人と自然との絆の強化
3 みどりと水の保全
3 循環型社会
1 『もったいない』社会の形成
2 ごみ処理の低炭素化の推進
3 ごみの適正な処理の推進
4 大気・水環境等
1 大気環境の保全
2 水環境等の保全
3 土壌・地盤環境の保全
4 生活環境対策の推進
5 化学物質の環境リスクの管理

第1節 低炭素社会

◆◆◆評価指標◆◆◆

市域における温室効果ガス排出量の削減率				環境政策課				
	H28		H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	4.8	目標値	7.6	9.3	11.0	12.7	14.4	16.1

単位：%

地球温暖化対策の効果を示す指標です。
 現 状：「所沢市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に掲げる目標で、平成25年度を基準年度とした温室効果ガス排出量の平成28年度の削減割合です。
 目 標：平成36年度までに16.1%の削減をめざすものです。

4-1-1 地球温暖化緩和策の推進

(千円)

最優先	概要	マチごとエコタウン推進事業	環境政策課	指標	既存	H31	68,502
				期間：H26～		H32	68,624
						H33	68,624
						H34	68,624
優先	概要	低公害車導入事業	管財課	指標	既存	H31	9,564
				期間：H13～		H32	11,722
						H33	11,722
					H34	11,722	
	概要	“地球にやさしい”こどもサミット開催事業	環境政策課		新規	H31	450
				期間：H31～		H32	450
						H33	450
					H34	450	
	概要	水素ステーション設置促進事業	環境政策課		既存	H31	0
				期間：H30～		H32	0
					H33	0	
				H34	0		

4-1-2 エネルギー使用に伴う環境負荷の低減

(千円)

最優先	概要	スマートハウス化推進補助事業	環境政策課	指標	新規	H31	65,094
				期間：H31～		H32	65,094
						H33	65,094
						H34	65,094
概要	概要	再生可能エネルギー普及推進事業	環境政策課	指標	既存	H31	368
				期間：H30～		H32	368
						H33	368
						H34	368

4-1-3 気候変動の影響への適応

(千円)

最優先	概要	国際都市間協カプロジェクト推進事業	環境政策課		既存	H31	1,551
				期間：H30～H31		H32	
						H33	
						H34	

最優先	所沢市総合治水対策事業(清柳橋改築事業)	道路建設課	既存	H31	49,808
			期間: H30~H34	H32	89,150
			概要 本市を流域に持つ柳瀬川における今後の浸水被害の軽減を図るために、東川との合流点下流に位置する清柳橋について、道路管理者である所沢市と清瀬市及び河川管理者である埼玉県とともに改築に取り組むものである。	H33	221,065
				H34	90,500

優先	所沢市総合治水対策事業(唐沢堀沿川浸水対策事業)	河川課	新規	H31	43,500
			期間: H31	H32	
			概要 唐沢堀沿川は、近年のゲリラ豪雨や台風による浸水被害が頻発していることに加え、未改修部や水路損傷部等があることから、被害の拡大を防ぐための治水対策として、唐沢堀の改修及び水路損傷部の修繕並びに唐沢堀調節池の掘り下げ工事を行うものである。	H33	
				H34	

◆◆◆事業目標

4-1-1 市の事務事業から発生する温室効果ガスの削減率		環境政策課						
	H28		H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	15.2	目標値	20.2	21.9	23.6	25.2	26.9	28.6
単位: %								
市の事務事業から発生する温室効果ガスに関して、市の率先取組による削減状況を示す指標です。 現状:平成28年度における、平成25年度基準年度とした温室効果ガスの削減割合です。 目標:平成36年度までに28.6%をめざすものです。								



4-1-2 市域における再生可能エネルギー設備の総出力		環境政策課						
	H28		H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	33.6	目標値	36.6	37.8	39.0	40.2	41.4	42.6
単位: MW								
市内に設置されている太陽光発電システム等の再生可能エネルギー設備の総出力を示す指標です。(国の統計値を用いた推計値) 現状:平成28年度末の、資源エネルギー庁が公表している「B表 市町村別認定・導入量」における再生可能エネルギー設備の導入容量です。 目標:平成36年度までに42.6MWをめざすものです。								



4-1-3 雨水流出抑制指導による施設の設置割合		河川課						
	H29		H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	100	目標値	100	100	100	100	100	100
単位: %								
河川・水路の氾濫防止や地下水のかん養を図る取り組み状況を示す指標です。 現状:平成29年度の開発時における雨水流出抑制指導により、施設を設置した事業者の割合です。 目標:毎年度100%をめざすものです。								



メガソーラー所沢 (とことこソーラー北野)



市HPで発電量をチェック

第2節 みどり・生物

◆◆◆評価指標◆◆◆

新たなみどりの確保量			みどり自然課					
現状値	H29	目標値	H31	H32	H33	H34	H35	H36
	55.07		75.00	80.00	85.00	90.00	95.00	98.00

単位: ha

みどりを新たに確保する取り組みの成果を測る指標です。
 現 状: 平成29年度の「所沢市みどりの基本計画」に規定する地域制緑地を新規指定・拡大をした累計の面積です。
 目 標: 平成36年度までに98.00haをめざすものです。



4-2-1 生物多様性への理解の推進

4-2-2 人と自然との絆の強化

(千円)

重要	事業名	担当課	指標	状況	年度	金額
	ふるさとのみどり啓発事業	みどり自然課		既存	H31	2,976
	みどりのパートナー活動推進事業	みどり自然課	指標	既存	H31	7,685

4-2-3 みどりと水の保全

(千円)

最優先	事業名	担当課	指標	状況	期間		金額
					年度	金額	
最優先	里山保全地域等指定整備事業	みどり自然課		既存	H31		72,131
					期間: H24~	H32	未定
					概要	H33	未定
					H34	未定	
	狭山湖周辺人道橋整備事業	みどり自然課		既存	H31		13,046
					期間: H27~H33	H32	未定
					概要	H33	未定
					H34	未定	
	北秋津・上安松地区都市緑地保全事業	公園課		新規	H31		0
					期間: H31~	H32	未定
					概要	H33	未定
					H34	未定	
所沢カルチャーパーク築造事業	公園課		指標	既存	H31	176,198	
				期間: H5~H33	H32	431,748	
				概要	H33	118,448	
				H34	未定		
東川桜舞う遊歩道事業(COOL JAPAN FOREST構想事業)	河川課		既存	H31		6,000	
				期間: H30~	H32	5,500	
				概要	H33	5,500	
				H34	5,500		
所沢市水生生物調査委託事業	環境対策課		新規	H31		972	
				期間: H31~H33	H32	未定	
				概要	H33	未定	
				H34	未定		

優先	グリーンカーペット促進事業	みどり自然課	既存	H31	334
			期間: H30~	H32	未定
	概要	公共施設を緑化することにより、暑さの抑制を図るとともに、「街中のみどり」を効果的に創出するため、県事業である「みどりいっぱい」の園庭・校庭促進事業」の補助を活用し、日常、子供たちが過ごしている園庭・校庭の一部を芝生化する。		H33	未定
				H34	未定
	松戸橋公園築造事業	公園課	指標 既存	H31	284,169
			期間: H28~H31	H32	
	概要	松戸橋公園は、都市化が進展する中で街づくりや住環境整備の一環として、身近な緑とオープンスペースを確保し、地域住民のレクリエーション、コミュニティ、防災の拠点となる街区公園を計画的に配置する必要があるため事業を実施するものである。		H33	
				H34	
	砂川堀水辺保全・散策路整備事業	河川課	新規	H31	17,200
			期間: H31~	H32	27,000
	概要	砂川堀は水辺のみどりに多様な生物が棲んでおり、その優れた環境を育む自然護岸を保全するとともに、川沿いで「水とみどりがつくるネットワーク」を構成する安全で歩きやすい散策路の整備を進めるものである。		H33	23,000
				H34	23,000

重要	みどりの基本計画推進事業	みどり自然課	既存	H31	278
	緑地管理整備推進事業	みどり自然課	既存	H31	45,753
	保存樹木等指定促進事業	みどり自然課	既存	H31	3,719
	みどりの街並み創出事業	みどり自然課	既存	H31	2,622
	ふるさとの川再生事業	河川課	指標 既存	H31	200

◆◆◆事業目標

4-2-1 みどりとふれあうイベントの参加者数		みどり自然課					
	H29	H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	1,767	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	目標値						
単位: 人							
みどりとふれあうイベントの参加者数を示す指標です。 現 状: 平成29年度のみどりのふれあいウォークの参加者数です。 目 標: 毎年度2,000人以上をめざすものです。							

4-2-2 みどりのパートナーの登録者数		みどり自然課					
	H29	H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	1,368	1,395	1,400	1,405	1,410	1,415	1,420
	目標値						
単位: 人							
みどりの保全・創出を目的とした「みどりのパートナー制度」の登録者数を示す指標です。 現 状: 平成29年度のみどりのパートナー制度に登録した個人及び団体の構成員の人数です。 目 標: 平成36年度までに1,420人をめざすものです。							

4-2-3 水辺のサポーター・ふるさとの川再生事業団体数		河川課					
	H29	H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	8	8	8	9	9	9	10
	目標値						
単位: 団体							
河川・水路機能充実にに対する取り組み状況を示す指標です。 現 状: 平成29年度における河川の清掃等のボランティア活動を行う市民団体数です。 目 標: 平成36年度までに10団体をめざすものです。							

4-2-3 都市公園の整備面積

公園課

現状値	H29	目標値	H31	H32	H33	H34	H35	H36
	141.19		142.41	143.14	144.22	145.24	146.16	148.02

単位: ha

公園の整備状況を示す指標です。

現 状: 平成29年度末における都市公園の面積です。

目 標: 平成36年度末までに整備面積148.02haをめざすものです。



「所沢市PR空撮動画」より



みどりのふれあいウォーク



所沢カルチャーパーク キャンプ場

第3節 循環型社会

◇◆◇評価指標◇◆◇

市民1人1日あたりのごみの排出量		資源循環推進課						
現状値	H29	目標値	H31	H32	H33	H34	H35	H36
	580.0		579.3	578.5	577.8	577.1	576.4	575.6
単位:g/人・日								

市民1人1日あたりのごみの排出量を測る指標です
 現 状:平成29年度の年間総ごみ量から、事業活動から出るごみや集団資源回収されたものを除き、市の人口で除して算出した排出量です。
 目 標:平成36年度までに575.6g/人・日をめざすものです。

4-3-1 『もったいない』社会の形成

(千円)

優先	概要	もったいないの心推進事業	資源循環推進課	既存	H31	8,475	
				期間:H15~	H32	8,575	
		ごみを出さない仕組みとして、市民の再使用及び再生利用に対する意識向上を図るため、不用になった再生家具、古着・古布類、陶磁器類の頒布や不用品登録制度の実施などを通じて、『もったいない』社会の形成を推進するものである。			H33	8,675	
					H34	8,775	
重要		集団資源回収報償金交付事業	資源循環推進課	指標	既存	H31	72,412
		食品ロスゼロのまち促進事業	資源循環推進課		既存	H31	386
		粗大ごみリユース拡大事業	資源循環推進課 (リサイクルふれあい館)	指標	既存	H31	13,394
		もったいないの心啓発事業	資源循環推進課 (リサイクルふれあい館)		既存	H31	5,886

4-3-2 ごみ処理の低炭素化の推進

4-3-3 ごみの適正な処理の推進

最優先	概要	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場整備事業	資源循環推進課	既存	H31	510,364	
				期間:H11~H36	H32	518,436	
		北野一般廃棄物最終処分場が平成17年3月末日をもって埋立が終了したため、自区内処理の原則に基づき、市内に新たな一般廃棄物最終処分場を整備する。			H33	511,549	
					H34	2,420,236	
重要		一般廃棄物運搬・処分業務委託事業	資源循環推進課	既存	H31	374,177	
		一般廃棄物収集運搬業務委託事業	資源循環推進課	既存	H31	639,836	
		し尿処理施設運営管理事業	資源循環推進課	既存	H31	119,598	
		不法投棄防止パトロール及び撤去事業	資源循環推進課	指標	既存	H31	7,923
		ごみ収集事業	収集管理事務所	既存	H31	88,037	
		ふれあい収集事業	収集管理事務所	既存	H31	651	

◆◇◆事業目標

4-3-1 総ごみ量に対するリサイクル率		資源循環推進課						
		H29	H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	28.9	目標値	29.9	30.4	30.9	31.4	31.9	32.4

単位：%

ごみの資源化に対する取り組み状況を示す指標です。
 現 状：平成29年度における市民・事業者から排出される全ごみ量のうち、紙類、古布類、鉄・アルミなどを資源化させることができた割合です。
 目 標：平成36年度までに32.4%をめざすものです。



4-3-2 ごみ焼却発電による場内電気使用量賄率		東部クリーンセンター						
		H29	H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	73.83	目標値	89.78	100	100	100	100	100

単位：%

東部クリーンセンターにおける、ごみ焼却で得られた電気の場内電気使用量に対する割合を示す指標です。
 現 状：平成29年度の発電機からの電気で賄っている場内電気使用量の割合です。
 目 標：平成32年度までに100%をめざすものです。



4-3-3 不法投棄物量		資源循環推進課						
		H29	H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	26.0	目標値	25.2	24.8	24.4	24.0	23.6	23.2

単位：t

市で撤去した不法投棄物量を基に、相対的な不法投棄防止対策に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現 状：平成29年度における、市で撤去した不法投棄物量です。
 目 標：平成36年度の不法投棄物量において、現状の1割以上の削減をめざすものです。



所沢市ごみ分別アプリ 「わけトコっ！」


第4節 大気・水環境等

◆◆◆評価指標◆◆◆

大気環境にかかる環境基準の達成率				環境対策課				
現状値	H29	目標値	H31	H32	H33	H34	H35	H36
	86.4		88.6	90.9	93.1	95.4	97.7	100

単位：％

大気環境の状況を示す指標です。
 現 状：平成29年度における、光化学オキシダントや二酸化窒素等の大気汚染物質にかかる環境基準を達成している割合です。
 目 標：平成36年度までに100%をめざすものです。



4-4-1 大気環境の保全

(千円)

優先	大気汚染常時監視システム光回線化事業	環境対策課		新規	H31	665	
			期間：H31		H32		
	概要	市内5か所にある大気汚染常時監視測定局で得られた大気汚染物質(窒素酸化物等)の測定値をADSL回線により収集し、埼玉県にデータ転送しているが、ADSL回線のサービスが平成35年1月末日をもって終了することから光回線に切り替えるものである。					
						H33	
					H34		
重要	大気規制対象事業所検査事業	環境対策課		指標	既存	H31	1,928
	大気汚染状況の常時監視事業	環境対策課			既存	H31	22,615
	有害大気汚染物質等モニタリング調査事業	環境対策課			既存	H31	4,537

4-4-2 水環境等の保全

(千円)

重要	水質規制対象事業所検査事業	環境対策課			既存	H31	1,306
	公共用水域等汚濁状況の常時監視事業	環境対策課		指標	既存	H31	5,435
	河川・水路維持管理事業	河川課			既存	H31	51,537

4-4-3 土壌・地盤環境の保全

4-4-4 生活環境対策の推進

(千円)

重要	公害等苦情相談事業	環境対策課		指標	既存	H31	2,990
	「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動事業	生活環境課			既存	H31	7,603
	環境推進員活動促進事業	生活環境課			既存	H31	12,785
	あき地の雑草除去指導事業	生活環境課			既存	H31	674
	一般家庭生活廃水くみ取り事業	生活環境課			既存	H31	20,481
	犬の登録・狂犬病予防注射管理事業	生活環境課			既存	H31	3,181
	歩きたばこ等防止啓発事業	生活環境課			既存	H31	3,853

4-4-5 化学物質の環境リスクの管理

重要	ダイオキシン類による汚染状況の常時監視事業(大気、水質及び土壌等)	環境対策課		指標	既存	H31	2,505
	放射性物質による環境汚染の監視・対処事業	環境対策課		指標	既存	H31	130

◆◆◆事業目標

4-4-1 大気規制対象事業所のばい煙にかかる排出基準適合率 環境対策課

		H29						
			H31	H32	H33	H34	H35	H36
現状値	100	目標値	100	100	100	100	100	100

単位：%

大気規制対象事業所のうち、排出基準等に適合した事業所の割合を示す指標です。
 現 状：平成29年度の大気規制対象事業所のうち、排出基準等に適合した事業所の割合です。
 目 標：毎年度100%達成・維持をめざすものです。

4-4-2 水環境にかかる環境管理目標の達成率 環境対策課

		H29						
		H31	H32	H33	H34	H35	H36	
現状値	100	目標値	100	100	100	100	100	

単位：%

生物化学的酸素要求量やカドミウム等の水質汚濁にかかる環境管理目標のうち、目標を達成しているものの割合を示す指標です。
 現 状：平成29年度の公共用水域の常時監視事業の結果において目標を達成しているものの割合です。
 目 標：毎年度100%達成・維持をめざすものです。

4-4-3 汚染拡散防止率 環境対策課

		H29						
		H31	H32	H33	H34	H35	H36	
現状値	87	目標値	89	91	93	95	97	100

単位：%

土壌汚染防止のため、対象事業所のうち汚染拡散防止措置等が実施された割合を示す指標です。
 現 状：平成29年度の土壌汚染が判明した事業のうち、汚染拡散防止措置等が実施されている事業所の割合です。
 目 標：平成36年度までに100%をめざすものです。

4-4-4 苦情相談解決率 環境対策課

		H29						
		H31	H32	H33	H34	H35	H36	
現状値	93.2	目標値	93.5	93.8	94.1	94.4	94.7	95.0

単位：%

公害等について寄せられた苦情・相談解決率を示す指標です。
 現 状：平成29年度の騒音・振動等にかかる苦情相談解決率です。
 目 標：平成36年度までに95%をめざすものです。

4-4-5 化学物質排出量 環境対策課

		H29						
		H31	H32	H33	H34	H35	H36	
現状値	26.5	目標値	26.2	26.0	25.8	25.6	25.3	25.1

単位：t

市域における化学物質排出量を示す指標です。
 現 状：平成29年度に報告があったPRTR届出データの化学物質排出量です。
 目 標：平成36年度までに現状値の5%減をめざすものです。